

2022 年度事業報告

1. 幹事総会・理事会の開催

- 1) 幹事総会については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、リアル開催＋オンライン開催（2022 年 7 月 23 日（土）で開催し、2021 年度事業報告・2021 年度会計報告・2022 年度事業計画及び予算案・追加理事選任の決議事項 4 件について 16 の期の幹事代表の賛成により承認を得た。さらに出席幹事と役員との意見交換を実施した。
- 2) 理事会については、2022 年 5 月 25 日、2022 年 12 月 03 日、2023 年 3 月 18 日、に開催し、事業報告・会計報告、事業計画・予算の策定と執行、名簿情報の更新、同窓会だよりの発行、母校支援、役員の改選、等について議論と検討を行った。

2. 会員サービスの向上

- 1) 同窓会だよりを 2022 年 10 月に発行＜印刷 5,500 部／発送 5,416 部＞した。記事内容は、会長挨拶／学校の動向・近況／キャリア・エデュケーション・ワークショップ・同窓会財政支援依頼、寄附者一覧でした。
- 2) 同期会補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響で申請が少なく、第 05 期、第 06 期、第 09 期、第 16 期、第 18 期、第 19 期の 6 期が活用（合計金額 120,000 円）した。

3. 母校支援の実施

- 1) 「ISS チャレンジ：研究成果発表会への参画」、「表彰での副賞（10,000 円）贈呈」を行った。
- 2) キャリア・エデュケーション・ワークショップ（GEW）について、講師 1 名（2022 年 12 月 16 日：第 23 期南坊雄二氏）を派遣した。

4. 学校行事への参加

- 1) 国際中等教育学校（ISS）の卒業式・入学式へ参列をするとともに、終業式で ISS チャレンジの表彰を泉旺同窓会会長から行った。

以上

幹事総会議案書 2（第 2 号議案）

2023 年 07 月 29 日

2022 年度会計報告

泉旺同窓会規約第 22 条に基づき、別紙の会計報告の承認を求める。

以上

2022年度 泉旺同窓会決算報告


自 2022年5月1日 至 2023年4月30日

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期からの繰越金	6,276,628		
ゆうちょ銀行振替口座残高	1,950,274		
みずほ普通預金口座残高	326,354		
みずほ定期預金口座残高	4,000,000		
手元保管金	0		
同窓会費計	1,640,500	同期会開催支援費	120,000
郵便振替口座分	902,500	同期会補助金	
みずほ口座自動振替分	738,000	母校支援経費	10,000
総会懇親会費		ISSチャレンジ賞副賞寄付	
会員負担金		同窓会連携経費	
雑収入計	70	ホームカミングデー運営経費	
普通預金利息	70	同窓会運営経費	
定期預金解約利息		同窓会だより作成等経費	717,793
		会報制作発送委託料	
郵貯振替口座会費・寄付納入者 194名		ホームページ維持経費	162,250
内 寄付納入者 81名		サイト保守年間経費	147,400
会費額 360000円		サイトリニューアル経費	
寄付額 542500円		サーバー管理料	14,850
みずほ自動振替納入者 369名		会費等収納経費	68,574
		自動振替データ作成料	
7月22日ゆうちょ口座よりみずほ口座に		自動振替取扱手数料	68,574
100万円振替		送金手数料、通知料等	11,200
		振込等手数料	2,730
		通知料	8,470
		通信費	
		はがき・郵券購入費、送料	
		総会・理事会経費	5,200
		会議等飲料代	5,200
		資料コピー用品代	
2022年度経常収入合計額	1,640,570	2022年度経常支出合計額	1,095,017
		次期への繰越額	6,822,181
		ゆうちょ銀行振替口座残高	1,827,284
		みずほ普通預金口座残高	994,897
		みずほ定期預金口座残高	4,000,000
		手元保管現金	
2022年度収入決算額	7,917,198	2022年度支出決算額	7,917,198


2023年6月 以上のとおりご報告いたします。 会計担当理事 野村 豊

2023年 月 日 上記のとおり相違ありません

監査役

堀江 礼一 

監査役

為定 潔司 

2023 年度事業計画・予算

1 基本的考え方

泉旺同窓会は「会員のためのサービス」「母校の支援」を目的とする。

2 事業方針

①会員等の親睦を図る、②母校発展に寄与する、③同窓会運営改善を行う。

3 2023 年度の事業計画

1) 幹事総会を 2023 年 07 月に開催し、事業報告・会計報告の了承、事業計画・予算案の承認、改選役員候補者の承認、を行う。

※ 幹事総会は、感染症対策を考慮した開催方法とする。

2) 定時総会を 2023 年 11 月に開催する。

※ 定時総会は、感染症対策を考慮した開催方法とする。

3) 理事会を年数回（3～5 回程度）開催する。

4) 同窓会会報を発行する。

5) 同窓会ホームページの維持管理を行い、掲載記事を充実更新する。

6) 同期会開催の財政的支援（同窓会からの補助金）を継続する。

7) 各種の母校支援策を引き続き実施する。

8) ホームカミング日を新型コロナ感染の対策をして 9 月に実施する。

9) 同窓会会報発行に際しては、会費納入及び寄附のお願いを行う。

10) 同窓会の制度や運営の在り方を引き続き検討する。

11) 会員の活動活性化、後継人材発掘、等の各種課題に取り組む。

4 予算の考え方

予算は以下の考え方により策定する。

1) 会費及び寄附金は、自動振替の無い年なので、合計 75 万円を見込む。

2) 同窓会会報発行経費は、110 万円を計上する。

3) 同期会開催支援のための補助金として 20 期分（40 万円）を計上する。

4) ホームページの維持管理のため 17 万円を計上する。

6) 幹事総会、通信費、等の定常的経費は、昨年度予算を基に計上する。

7) 母校支援は、5 万円を計上する。

8) 同窓会連携経費は、5 万円を計上する。

9) 予備費については、20 万円を計上する。

10) 以上から、年度収支△125 万円、翌年度繰越 557 万円の予算とする。

以上

幹事総会議案書 4（第 4 号議案）

2023 年 07 月 29 日

次期役員等候補者の選定

泉旺同窓会規約第 22 条に基づき、別紙の次期役員等候補者の承認を求める。

以上

泉旺同窓会次期役員等候補者

種別	氏名	期
理事	野村 純一	(16期)
理事	石瀬 裕美子	(17期)
理事	野村 豊	(21期)
理事	寺澤 由雅	(22期)
理事	宮本 眞奈美	(30期)
理事	(検討中)	
理事	雨宮 真一	(副校長、学校連絡)
監査役	堀江 礼一	(8期)
監査役	為定 潔司	(22期)
顧問	稲田 正康	(1期)
顧問	寺嶋 誠一郎	(16期)